



LONSEAL

床材で暮らしの安心をサポートするという新常識。

抗ウイルス性の 安心な床



抗ウイルス床材
LONPROTECT



SIAA
ISO 21702
抗ウイルス加工

抗ウイルス性
ノーワックスビニル床シート



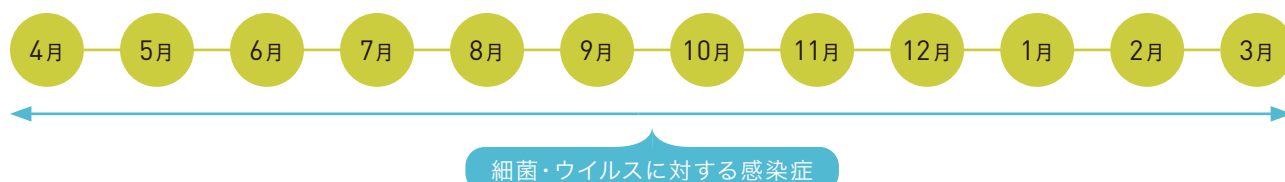
ロンシールは抗菌で抗ウイルス。 だから1年を通して安心に包まれます。

常に身近に存在する感染症の脅威

これまで感染症にはそれぞれ流行する季節がありました。しかしながら近年では1年を通して対策が必要な状況となっています。この様に今後は様々なウイルスに対する備えが必要です。

ロンシールの床材は、抗菌性かつ抗ウイルス性。だから毎日の暮らしが安心に包まれます。

主な流行時期

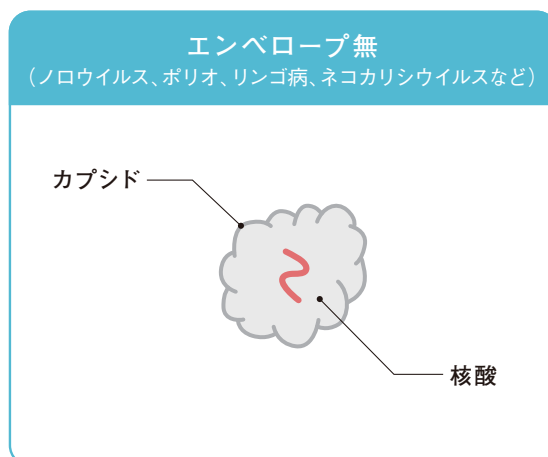
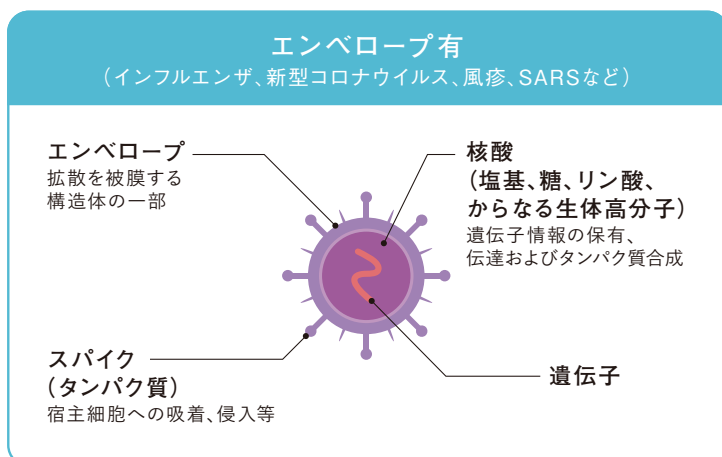


ウイルスと細菌は異なる病原体

感染症を引き起こすウイルスと細菌はまったく異なる病原体です。その違いを理解していないと誤った対策を施してしまうなど、十分な安心が確保できません。違いをよく理解して、ウイルスと細菌、両方の脅威に備える必要があります。

	ウイルス	細菌
増殖方法	生物の細胞に寄生し増殖 単体では増殖できない	自己で分裂増殖
大きさ	およそ0.02~0.3 μ m(細菌の1/2~1/100)	およそ0.5~3 μ m
治療薬	非常に少ない	あり
病原体例	ノロウイルス、インフルエンザウイルス、コロナウイルス など	大腸菌(O-157)、ブドウ球菌 など

ウイルスの構造(イメージ)



※エンベロープ有にはアルコール消毒が効きやすい。エンベロープは脂質であるため、アルコールや界面活性剤等により容易に破壊できる。エンベロープが破壊されるとウイルス自体も失活する。

ヒトからヒトへのウイルスの感染経路

飛沫感染

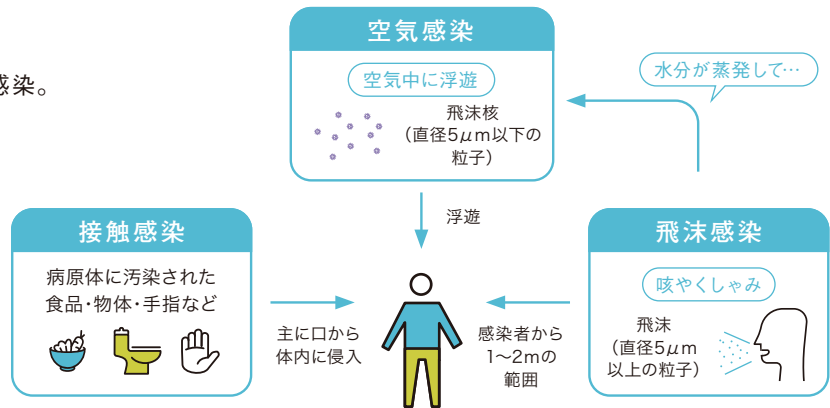
感染者の咳、くしゃみなどで飛び散った唾液などに含まれたウイルスを吸い込んで感染。

空気感染

飛沫の水分が蒸発し、空気中に浮遊したウイルスを吸い込んで感染。

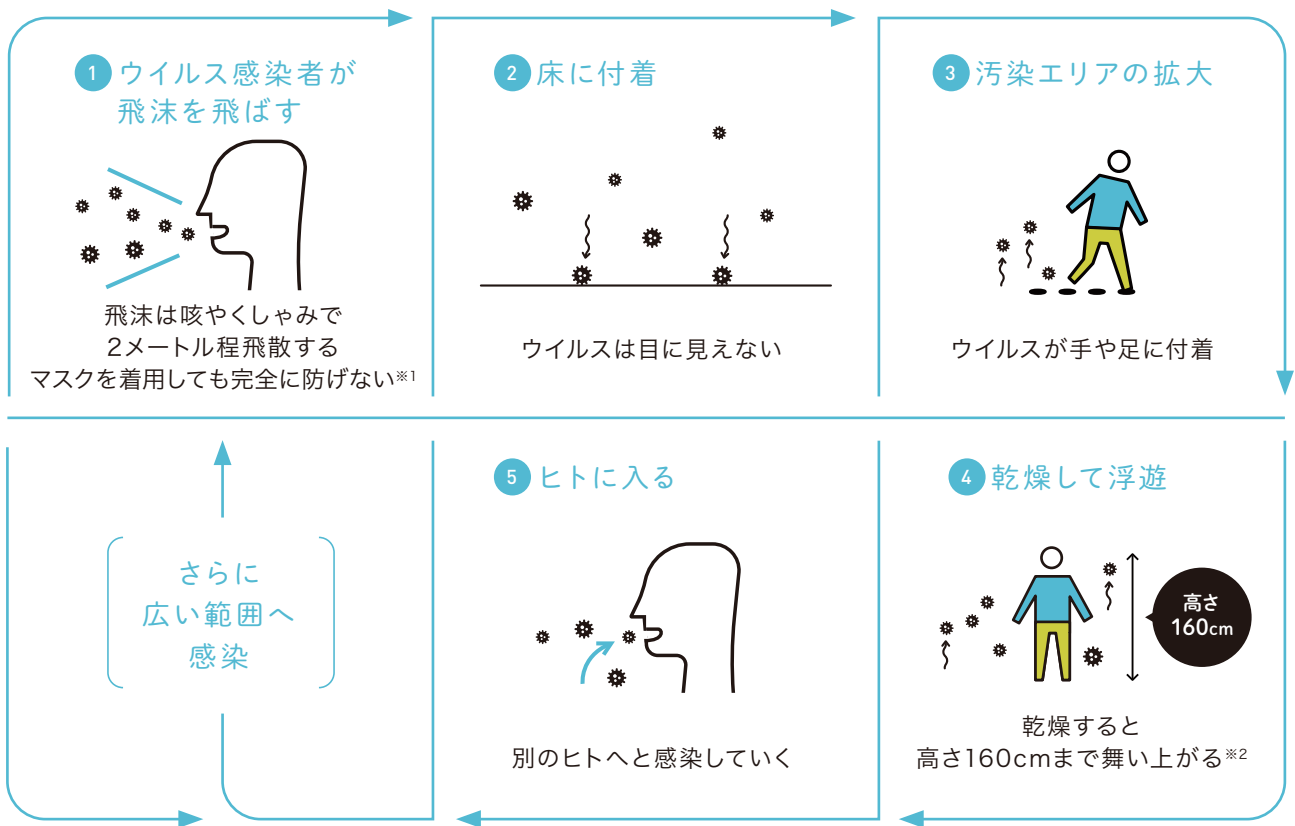
接触感染

ヒトの手指や汚染食品を介して体内にウイルスが入り込み感染。



ウイルス感染が拡大していくプロセス

ウイルスに対する衛生環境が整っていないと、汚染エリアはどんどん拡大していきます。



※1 引用元: 国立研究開発法人理化学研究所

※2 引用元: ノロウイルス対策緊急タスクフォース(東京都健康安全研究センター)

トイレを介して感染するノロウイルス

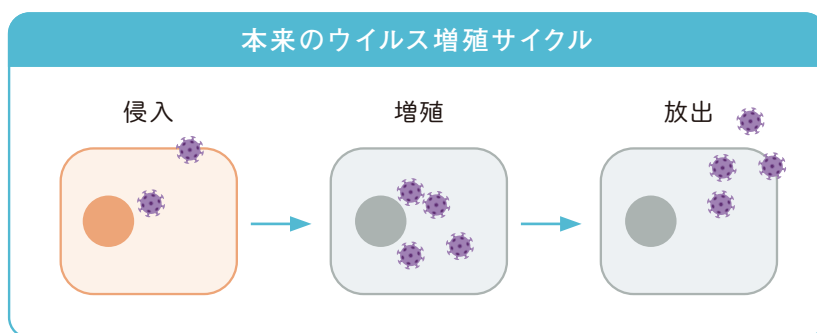
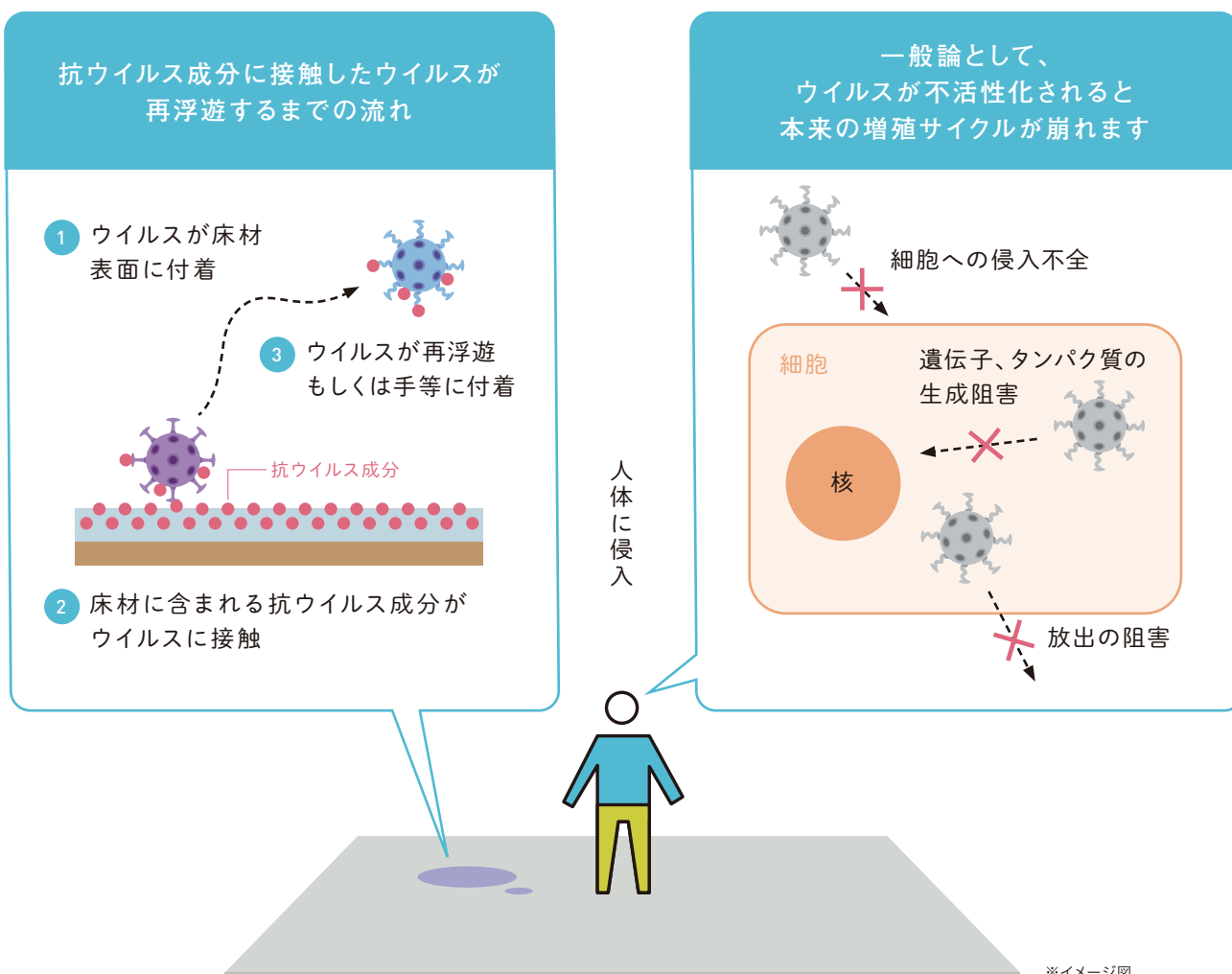
- ウイルス感染はおう吐だけでなく下痢便からも感染拡大
- ノロウイルスはふん便1gあたり、100万から10億個排出され、発症後3週間程度も出続ける
- 洋式トイレの場合、フタをしなくて流すと床に飛び散る可能性がある



ロンシールの「抗ウイルス床材」なら 確かな効果が確認されています。

一般的な抗ウイルスメカニズム

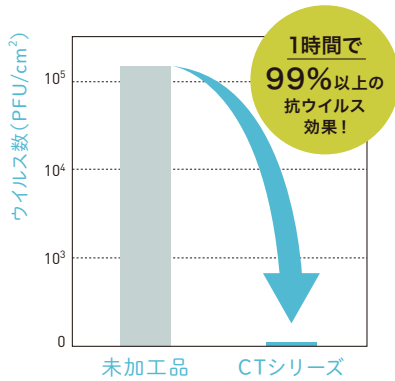
ウイルスが不活性化すると、本来の増殖サイクルが崩れ、十分な働きができなくなります。



99%以上の抗ウイルス効果が確認されています

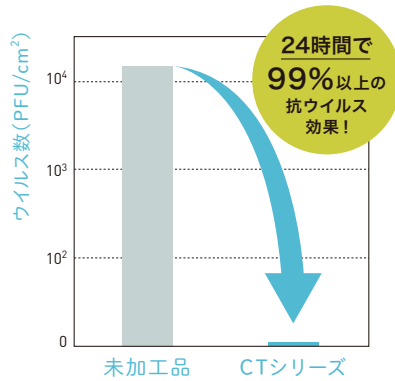
代表的なウイルス種2種(代替ウイルス1種類を含む)について、2つの試験機関で抗ウイルス効果の検証を行いました。ウイルスAでは1時間後および24時間後に、ウイルスBでは24時間後にそれぞれ99%以上の抗ウイルス効果を得られることが確認できました。

ウイルスA エンベロープあり



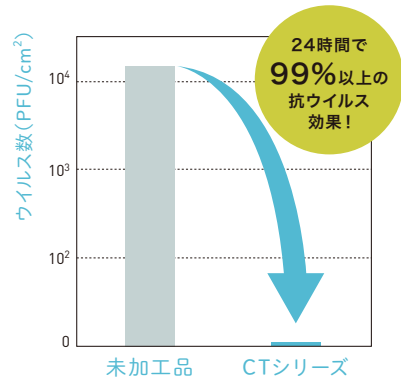
試験機関:一般財団法人ニッセンゲン品質評価センター
試験方法:ISO21702法に準拠

ウイルスA エンベロープあり



試験機関:一般財団法人日本繊維製品品質技術センター
試験方法:ISO21702法に準拠

ウイルスB エンベロープなし

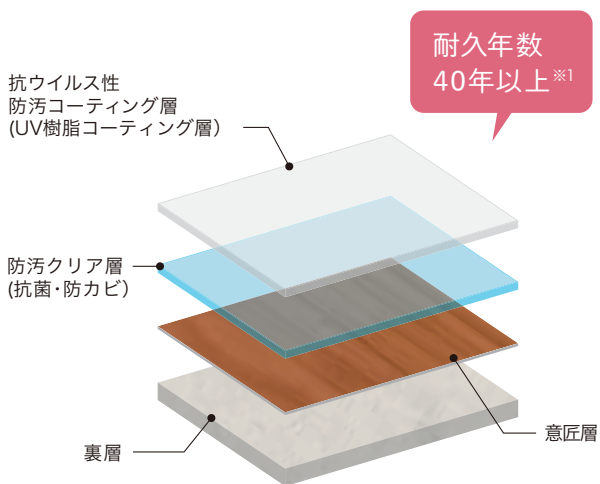


※本検証は試験機関での結果であり、使用条件や使用方法により効果が異なる場合があります。
※本製品は医薬品や医療などを目的としたものおよび、感染予防を保証するものではありません。

独自技術により抗ウイルス効果が長期間持続します

防汚コーティング層に 抗ウイルス技術を採用

防汚コーティング層に抗ウイルス性・抗菌性が高い成分を配合しており、安定した耐久性が期待できます。



かんたんお手入れ・すぐれた耐久性

床材表面に汚れが付きにくく、ワックスメンテナンスが不要です。抗ウイルス性防汚コーティング層が厚く、1日当たり100人が集中歩行した場合でも、40年以上のすぐれた耐久年数を有しています。次亜塩素酸ナトリウムやアルコールなどの消毒剤に対しても、変色や材質変化がありません。

汚れ・清掃試験 (条件:10,000人歩行相当) (JIS K 3920 準拠)



※1:耐久性の評価は社内試験によるもので、実際の環境で同様の効果が得られるとは限りません。
※ワックス塗布により抗菌および抗ウイルス性が発現しにくくなりますので、ノーワックスメンテナンスでのご使用をお勧めいたします。ただし日常のメンテナンスは必要です。